



10月18日(日) 稲野小 校庭

稲野小地区自治協主催の自主防災会訓練が今年も稲野小で実施されました。昆陽自治会からもオレンジ色のブルゾンを着た役員をはじめ、自治会員の皆様に多数参加していただきました。

昆陽自治会は、はじめに土のうの代わりに水を利用した浸水防止の取り組みを体験しました。

次に煙体験ハウスを使い、濃煙体験をしました。そして、防災士の方から防災啓発のお話を伺いました。

続いて、膝ぐらいの流れる水の中を歩く訓練です。参加者は、水流の勢いの怖さを体感できたと口々におっしゃっていました。



浸水防止

最後は、消火器を使った初期消火訓練です。家に消火器があっても、いざというときに使用できないと無用の長物になってしまいます。今回は、訓練用の水消火器だけでなく、薬品の入った実際の消火器も体験できました。よく見かける消火器ですが、一度経験しておく、いざという時により迅速に消火活動をする事ができると思います。

意義ある一日となりました。自治協の皆様、西消防署の皆様、ありがとうございました。

昆陽地区自主防災会



昆陽地区自主防災会は、「**防災意識の高揚**」と「**防災活動の促進**」を図り、地震やその他の災害の被害防止と軽減をめざしています。防災訓練にもさまざまなものがあります。いろいろな防災活動を経験することで、防災や減災の意識が高まり、災害対応を一緒に行う人たちと「**顔の見える関係**」をつくることのできるのではないかと期待しています。



自治会は **小さなつながり 大きな安心！！**
ささえあう 絆づくりは 自治会で！！
あなたも私たちの昆陽自治会へ